



有限会社タカハシ工業 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年3月29日
有限会社タカハシ工業
代表取締役 高橋 裕吉

SDGsの達成に向けた取り組み

働きがいのある職場づくり

全従業員の心身の健康と安全に配慮し、働きがいのある職場を創造し、
ワークライフバランスの充実に努めてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・有給休暇100%取得を達成
- ・定年後の延長雇用制度
- ・会社負担での資格取得支援の実施
- ・ノー残業デーの導入に向けたオペレーションの見直し
- ・2+360(ツープラスサンマルロク)運動(※)の導入を進める
- ・女性技術者の積極採用と技術承継を促進
- ・社員一人ひとりが「経営者意識」を持って働くことが出来る職場づくり



※2+360運動…全国建設業協会が「週休2日の実現+
時間外労働年360時間以下」を目指し、働き方改革
を推進するために展開している運動。

地域・社会貢献

かかわる全ての人に必要不可欠な会社でありたいという経営理念の下、
地域・社会から必要とされる会社を目指してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・地元の新卒学生の積極的採用
- ・CSR方針策定



コンプライアンスの徹底とガバナンス強化

全社員にコンプライアンスの徹底を図るとともに、ガバナンス強化に取り組むことで、
お客様から信頼される企業であり続けます。

【具体的な取り組み】

- ・社内のコンプライアンス意識の徹底
- ・事故発生時の報告体制の整備
- ・飲酒運転を絶対に許さない社内体制の構築(アルコール検知器の適正運用等)



環境への配慮

人・自然に配慮した材料の使用、廃棄物削減、書類のペーパーレス化の励行により、
環境保全に努めてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・環境に配慮した材料、資材の積極的活用
- ・書類のペーパーレス化
- ・工事過程で発生する汚水の適正処理の実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までに達成すべき国際目標です。
「誰一人取り残さない」をスローガンに、貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などの社会が抱える様々な問題を解決し、世界全体で明るい未来を目指すための17のゴールと169のターゲットで構成されています。

